

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【公開番号】特開2002-304821(P2002-304821A)

【公開日】平成14年10月18日(2002.10.18)

【出願番号】特願2001-107931(P2001-107931)

【国際特許分類第7版】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 20/14

G 1 1 B 20/18

H 0 3 M 7/30

H 0 4 L 7/08

H 0 4 N 5/92

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 20/14 3 5 1 Z

G 1 1 B 20/18 5 1 2 C

G 1 1 B 20/18 5 4 0 B

G 1 1 B 20/18 5 7 2 C

G 1 1 B 20/18 5 7 2 F

G 1 1 B 20/18 5 7 4 B

H 0 3 M 7/30 Z

H 0 4 L 7/08 A

H 0 4 N 5/92 H

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月8日(2004.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録データを含むフレームと、複数のフレームから成る第2のデータブロックと、複数の第2のデータブロックから成る第1のデータブロックと、を生成するデジタル信号生成方法であって、

第1のデータブロックの境界に位置するフレームに同期信号として第1の同期信号が付加され、第2のデータブロックの境界であって第1のデータブロックの境界ではない位置のフレームに同期信号として第2の同期信号が付加され、

第1と第2の同期信号のビットパターンの反転回数がそれぞれ異なることを特徴とするデジタル信号の生成方法。

【請求項2】

請求項1に記載のデジタル信号の生成方法において、

前記第1のデータブロックを構成する第2のデータブロックのうち先頭×個の第2のデータブロック(×は正の整数で1×(第1のデータブロックを構成する第2のデータブロック数))に付加されている各第1の同期信号はそれぞれビットパターンの符号間距離

が 2 以上異なる \times 種類の同期信号であることを特徴とするディジタル信号の生成方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のディジタル信号の生成方法において、

前記第 1 のデータブロックを構成する第 2 のデータブロックのうち先頭 \times 個の第 2 のデータブロック (\times は正の整数で $1 \leq \times \leq$ (第 1 のデータブロックを構成する第 2 のデータブロック数)) に付加されている各第 1 の同期信号はそれぞれビットパターンの反転回数が異なる \times 種類の同期信号であることを特徴とするディジタル信号の生成方法。

【請求項 4】

記録データを含むフレームと、複数のフレームから成る第 2 のデータブロックと、複数の第 2 のデータブロックから成る第 1 のデータブロックと、を有し、

第 1 のデータブロックの境界に位置するフレームに同期信号として第 1 の同期信号が付加され、第 2 のデータブロックの境界であって第 1 のデータブロックの境界ではない位置のフレームに同期信号として、前記第 1 の同期信号とはビットパターンの反転回数が異なる第 2 の同期信号が付加されたディジタル信号が記録された記録媒体に対して、

第 1 の同期信号の検出で第 1 のデータブロックの境界の特定を行い、第 2 の同期信号の検出で第 2 のデータブロックの境界の特定を行い、記録情報の再生を行うことを特徴とするディジタル信号の再生方法。

【請求項 5】

記録データを含むフレームと、複数のフレームから成る第 2 のデータブロックと、複数の第 2 のデータブロックから成る第 1 のデータブロックと、を有し、

第 1 のデータブロックの境界に位置するフレームに同期信号として第 1 の同期信号が付加され、第 2 のデータブロックの境界であって第 1 のデータブロックの境界ではない位置のフレームに同期信号として第 2 の同期信号が付加され、

第 1 と第 2 の同期信号のビットパターンの反転回数がそれぞれ異なるディジタル信号が記録されたことを特徴とするディスク状情報記録媒体。

【請求項 6】

記録データを含むフレームと、複数のフレームから成る第 2 のデータブロックと、複数の第 2 のデータブロックから成る第 1 のデータブロックと、を有し、

第 1 のデータブロックの境界に位置するフレームに同期信号として第 1 の同期信号が付加され、第 2 のデータブロックの境界であって第 1 のデータブロックの境界ではない位置のフレームに同期信号として、前記第 1 の同期信号とはビットパターンの反転回数が異なる第 2 の同期信号が付加されたディジタル信号が記録されたディスク状情報記録媒体であって、

該ディスク状情報記録媒体上のプリピット間の信号記録領域にディジタル信号を記録したことを特徴とするディスク状情報記録媒体。